

宮崎県の野鳥糞便における高病原性鳥インフルエンザウイルス検査陽性事例
(野鳥国内 11 例目) に係る野鳥監視重点区域の解除について

<宮崎県同時発表>

令和3年1月12日(火)

宮崎県延岡市で採取した野鳥糞便における高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出(野鳥国内 11 例目)を受け、令和2年12月9日(水)に野鳥監視重点区域を指定し、野鳥監視の強化をしてきたところですが、その後、当該区域内で野鳥の大量死等の異常は確認されなかったため、令和3年1月10日(月)24時に当該区域を解除しました。

1. 経緯

- 令和2年11月30日(月) ・宮崎県延岡市で野鳥の糞便を採取
12月2日(水) ・宮崎大学が遺伝子検査を実施した結果、A型鳥インフルエンザウイルス遺伝子の陽性反応
12月9日(水) ・鳥取大学が検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N8 亜型)を検出
・野鳥糞便採取地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化
12月9日(水) ・大分県が野鳥緊急調査を実施(野鳥監視重点区域に大分県佐伯市
～12日(土)の一部が含まれる)
12月12日(土) ・宮崎県が野鳥緊急調査を実施
令和3年1月10日(日) ・野鳥において異常が確認されなかったことから、当該野鳥監視重点区域を解除^{*1*2}
24時

- ※1 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」に基づき、野鳥監視重点区域は、以下を1日目として30日目の24時に解除することとしています。
－野鳥及び飼養鳥の場合は、回収日の次の日を1日目とする
－家きんの場合は、防疫措置完了日の次の日を1日目とする
－環境試料(糞便、水等)の場合は、採取日の次の日を1日目とする
なお、複数発生で野鳥監視重点区域の範囲が少しでも重なる場合は、原則として最後の区域が解除されるときに同時に解除することとしています。
- ※2 野鳥国内11例目の発生を受けて指定した野鳥監視重点区域は、大分県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認(家きん国内20例目)を受けて指定した野鳥監視重点区域と一部重複するため、当該事例の防疫措置完了日(12月11日)の次の日を1日目として、30日目の24時に解除しました。

2. 対応

野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルは、引き続き最高レベルとなる「対応レベル3」とし、全国での野鳥の監視強化を継続します。

【添付資料】

(別紙) 今シーズンの野鳥における鳥インフルエンザ検査等の状況

【参考情報】

環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。
(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html)

環境省自然環境局野生生物課
鳥獣保護管理室
直通 03-5521-8285
代表 03-3581-3351
室長 川越 久史 (内線 6470)
企画官 立田 理一郎 (内線 6465)
係長 小西 美代 (内線 6477)
係長 中山 裕貴 (内線 6474)

今シーズンの野鳥における鳥インフルエンザ検査状況等
(令和3年1月12日16:00現在)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
1	北海道	紋別市	野鳥糞便	10/24	—	—	10/30 陽性 H5N8 亜型	指定 10/30 解除 11/23 24時
2	鹿児島県	出水市	環境試料 (水)	11/9	—	—	11/13 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
3	鹿児島県	出水市	野鳥糞便	11/5	—	11/10 (陽性)	11/17 陽性 H5N8 亜型	指定 11/17
4	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (オナガガモ)	11/15	11/16 (陰性)	11/17 (陽性)	11/21 陰性 H2N9 亜型 ※高病原性ではない	指定 11/17 解除 11/21
5	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (スズガモ)	11/16	11/16 (陰性)	11/17 (陽性)	11/21 陰性	指定 11/17 解除 11/21
6	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/16	—	—	11/20 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
7	新潟県	阿賀野市	環境試料 (水)	11/16	—	—	11/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/25 解除 12/16 24時
8	北海道	倶知安町	死亡野鳥 (マガモ)	11/17	11/17 (陰性)	11/25 (陽性)	12/1 陰性	指定 11/25 解除 12/1
9	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/23	—	—	11/27 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
10	新潟県	阿賀野市 (7と同一地点)	野鳥糞便	11/16	—	11/18 (陽性)	11/30 陽性 H5N8 亜型	指定 11/25 解除 12/16 24時
11	和歌山県	和歌山市	死亡野鳥 (オシドリ)	12/3	12/3 (陽性)	—	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/3
12	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/30	—	—	12/4 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
13	岡山県	小田郡 矢掛町	死亡野鳥 (ハヤブサ)	12/4	12/4 (陽性)	—	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/4 解除 1/3 24時
14	宮崎県	延岡市	野鳥糞便	11/30	—	12/2 (陽性)	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/9 解除 1/10 24時
15	宮崎県	都農町	野鳥糞便	11/30	—	12/2 (陽性)	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/9
16	香川県	三豊市	死亡野鳥 (ノスリ)	12/8	12/8 (陰性)	12/10 (陽性)	12/16 陽性 H5N8 亜型	指定 12/10
17	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	12/7	—	—	12/11 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13

(別紙)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
18	鹿児島県	出水市	環境試料(水)	12/7	—	—	12/11 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
19	鳥取県	鳥取市	野鳥糞便	12/7	—	—	12/12 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12
20	北海道	古平郡 古平町	死亡野鳥(マガモ)	12/8	12/8 (陰性)	12/15 (陽性)	12/21 陰性	指定 12/15 解除 12/21
21	大分県	宇佐市	死亡野鳥(マガモ)	12/11	12/11 (陰性)	12/15 (陽性)	12/21 陰性	指定 12/15 解除 12/21
22	鳥取県	鳥取市 (19と同一地点)	環境試料(水)	12/9	—	—	12/15 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12
23	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	12/14	—	—	12/18 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
24	鹿児島県	出水市 (18と同一地点)	環境試料(水)	12/14	—	—	12/18 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
25	鹿児島県	出水市	死亡野鳥(ナベヅル)	12/18	12/18 (陰性)	12/19 (陽性)	12/22 陽性 H5N8 亜型	指定 12/19
26	鹿児島県	出水市	死亡野鳥(オナガガモ)	12/18	12/18 (陰性)	12/19 (陽性)	12/22 陰性	指定 12/19 解除 12/22
27	奈良県	吉野郡 大淀町	死亡野鳥(オオタカ)	12/20	12/20 (陽性)	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 12/20
28	鹿児島県	出水市	衰弱野鳥(オシドリ)	12/22	12/23 (陽性)	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 12/23
29	埼玉県	比企郡 ときがわ町	死亡野鳥(フクロウ)	12/23	12/24 (陽性)	—	12/30 陽性 H5N8 亜型	指定 12/24
30	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	12/21	—	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
31	鳥取県	鳥取市 (19と同一地点)	野鳥糞便	12/21	—	—	12/29 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12
32	鹿児島県	出水市 (18と同一地点)	環境試料(水)	12/21	—	—	1/5 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
33	滋賀県	彦根市	死亡野鳥(オオバン)	1/3	1/4 (陰性)	1/8 (陽性)	確定検査機関で検査予定	指定 1/8
34	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料(水)	1/4	—	—	1/8 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13

※今回の案件は太枠内となります。

※今回更新した箇所は赤字となります。

※高病原性鳥インフルエンザウイルス陰性の案件については、番号の箇所を灰色に色づけしています。